

一緒に開けよう！まちの未来へつづく鹿嶋市議会だより

とびら

— CONTENTS —

特集 鹿嶋学園×市議会	2・3
議会報告会	4～5
議決結果・討論	6～7
新年度予算・抽出事業	8～10
常任委員会の活動	11～12
ここが知りたい! 一般質問	13～17
きかせて! あなたの夢	18

表紙作品 鹿嶋学園 芸術コース

左：木炭デッサン 題名「石膏像デッサン」、右上：平面構成 題名「エトワール」、右下：平面構成 題名「夏、爆発」



No.116 (令和6年3月議会を掲載)



芸術コースで 学んだことを 生かして

鹿島学園 × 市議会

今回は、「とびら」の表紙作成に協力していただいた、鹿島学園芸術コースの生徒にお話を伺いました。表紙の作品以外にも、個性あふれる素晴らしい作品がたくさんありました。芸術コースは、デッサンなどの基礎的な授業に加え、PCを使用して作品を作成する授業を行うことで、美術大学やイラストレーターなど、クリエイターを目指すコースです。

議 鹿島学園 芸術コースを志望したきっかけを教えてください。

学 私の将来の夢は絵に関係する仕事に就くことです。「ここだ」って思い、芸術コースを選びました。また、親に勧められたことも鹿島学園の芸術コースを選んだ決め手の一つです。

議 芸術コースの授業内容を教えてください。

学 週に2回、芸術コースの授業があります。基礎デッサンの授業では木炭や鉛筆を使い、もう一つのデザインの授業ではパソコンやタブレットを使って絵を描いています。自分の好きな描

き方ばかりできるわけではありませんが、どちらも経験することでデジタルが苦手だった人も得意になれると思います。

議 希望する進路について教えてください。

学 アニメやイラスト関係に進みたいと思っていますが、絵の仕事に就くことができなかつたとしても、ホームページのデザインや、パワーポイントを用いた資料作りなど、芸術コースで学んだことが役立つと思います。

議 芸術コースで学んだ知識が活かされますか。





議 今、興味のあることや体験してみたいことは何ですか？

学 自分で作ったキャラクターをゲームの中で動かしたり、自分がデザインした服を作ってみたいです。

議 鹿嶋市を色で例えると何色ですか？

学 水色や濃い青ですね。鹿嶋市は自然が豊かで、都会と違って空が青くて、海もあります。青は、鹿嶋学園のイメージカラーでもあります。

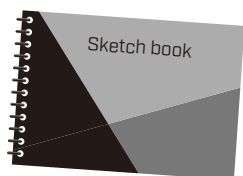
議 今日の取材の第一印象を教えてください。

学 依頼が来たときは、緊張して何を話しているのか不安になりましたが、取材が始まってからは和やかな雰囲気でした。

議 鹿嶋市議会に対するイメージを教えてください。

学 市議会という言葉を目にする機会がないので、誰もが住みやすい市にするために活動をしてくれるところなのかな、くらいの漠然なイメージです。

同級生との会話の中でも、市議会という言葉は、あまり聞いたことがありません。



議 18歳になったら、投票には行きませんか。

学 今までに先輩達から投票に行ったという話を聞いたことがありません。私自身は選挙があれば、母と一緒に行くと思います。

議 もし、学校に移動投票所が来たらぜひ投票をお願いします。

議 鹿嶋市に望むことはありますか。

学 遊ぶところが少ないので、増えてほしいなと思っています。特に映画館は少し遠いと感じます。

ゲームセンターもイオン以外は思い浮かばないです。また、鹿島神宮前に浅草茶店通りみたいなものができたらうれしいです。

議 鹿嶋市の魅力を知ってもらうにはどうしたらいいと思いますか。

学 SNSを活用することが大事だと思います。特に高校生は、ほとんどが TikTok を見ているので、動画投稿をしていくことで、鹿嶋市を知ってもらえると思います。私自身、鹿島神宮が有名なことを最近知りました。まず、地元の人が鹿嶋について知ることが必要だと思います。

議 ありがとうございます！



議員と語ろう 議会報告会を開催しました!



日頃の議会の活動状況を市民の皆様にご覧いただき、市政全般に関するご意見を直接伺うため、令和6年1月27日(土)、鹿嶋市役所、大野ふれあいセンターの2会場において、「議会報告会」を開催いたしました。

当日は、議会の活動報告と各常任委員会ごとのテーマについて、市民の皆様方との意見交換会を行いました。市政や議会に対する貴重なご意見をいただき、大変有意義な議会報告会となりましたことに感謝申し上げます。いただいたご意見につきましては、各常任委員会において内容を精査し、今後の市政運営の参考にしてほしい旨を申し添え、市長に意見書として提出させていただきました。市議会といたしましても、皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、さらなる議会活動の充実や市政の発展に努めてまいります。

テーマは、下記のとおりとなります。

総務生活委員会

- ①ごみ処理・環境
- ②公共交通

文教厚生委員会

- ①高齢者・障がい者福祉
- ②医療・介護

都市経済委員会

- ①公共インフラ
- ②観光・商工

※5 Pには、意見交換会の様子といただいたご意見を抜粋して掲載しています。

総務生活委員会



- ・ごみステーションの管理について（可燃物・不燃物の違いが分からず捨てる、網の外に捨てるなど）
- ・コミュニティバスの利用について（利用率が少ないのであれば料金を無料にするなど）

- ・砂利採取による埋立て及び産廃の不法投棄（残土処理）について
- ・空地の管理について（雑草等により交通に影響があるなど）
- ・市議会だよりの配布場所等について

文教厚生委員会



- ・医療従事者の担い手不足について（医療従事者の働き方など）
- ・救急医療対策について（どのような支援がされているのかなど）

- ・高齢者シニアクラブへの補助金の対応について
- ・移動スーパーについて
- ・地域福祉推進委員の高齢者宅への訪問について（訪問頻度の少なさ、担当地区の人数のばらつきなど）

都市経済委員会



- ・大雨等による冠水について
- ・道路の修繕について（市からの対応が遅いなど）
- ・歩道の雑草について（除草がされていない箇所があるなど）
- ・空家対策について（補助金の活用など）

- ・水門からの排水等について（大雨等の災害に対応できるのか、整備は進んでいるのかなど）
- ・サイクリングコースについて（車両との距離が近く事故の可能性など）

※他にも多くのご意見をいただきました。ありがとうございました。

令和6年度鹿嶋市一般会計予算などについて審議

3月
定例会

2月22日～3月18日の26日間、令和6年第1回定例会が開催され、市長から提出された28件の議案、議会に提出された陳情1件を審査しました。議決結果は次のとおりです。

議案番号	議案名	概要	結果
市長から提出された議案 28件			
議案第1号	令和6年度鹿嶋市一般会計予算	前年度比0.6%減の233億700万円	原案可決
議案第2号	令和6年度鹿嶋市国民健康保険特別会計予算	前年度比3.4%減の66億5,738万1千円	原案可決
議案第3号	令和6年度鹿嶋市後期高齢者医療特別会計予算	前年度比19.2%増の11億2,423万9千円	原案可決
議案第4号	令和6年度鹿嶋市介護保険特別会計予算	前年度比1.4%増の48億6,932万7千円	原案可決
議案第5号	令和6年度鹿嶋臨海都市計画事業鹿嶋市平井東部土地地区画整理事業特別会計予算	前年度比92.3%減の1,624万4千円	原案可決
議案第6号	令和6年度鹿嶋市墓地特別会計予算	前年度比31.5%増の894万6千円	原案可決
議案第7号	令和6年度鹿嶋市公共料金等集合支払特別会計予算	前年度比19.4%減の2億9,500万円	原案可決
議案第8号	令和6年度鹿嶋市水道事業会計予算	収益的收入…前年度比0.9%減の19億2,709万1千円 収益的支出…前年度比2.9%増の17億9,480万3千円 資本的收入…前年度比55.8%減の9億6,768万1千円 資本的支出…前年度比38.6%減の15億9,486万3千円	原案可決
議案第9号	令和6年度鹿嶋市下水道事業会計予算	収益的收入…前年度比6.2%増の15億5,483万3千円 収益的支出…前年度比6.1%増の15億5,251万3千円 資本的收入…前年度比14.3%増の8億1,210万9千円 資本的支出…前年度比2.0%増の12億5,434万1千円	原案可決
議案第10号	令和6年度鹿嶋市農業集落排水事業会計予算	収益的收入…前年度比11.7%減の1億2,741万9千円 収益的支出…前年度比0.7%減の1億2,555万円 資本的收入…前年度比皆増の1,100万円 資本的支出…前年度比0.9%減の3,051万1千円	原案可決
議案第11号	令和5年度鹿嶋市一般会計補正予算(第9号)	5,027万円を追加(総額257億6,644万6千円)	原案可決
議案第12号	令和5年度鹿嶋市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	20万円を追加(総額68億9,600万6千円)	原案可決
議案第13号	令和5年度鹿嶋市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	1,000万円を追加(総額9億5,850万6千円)	原案可決
議案第14号	令和5年度鹿嶋市介護保険特別会計補正予算(第3号)	4,041万5千円を追加(総額49億6,328万2千円)	原案可決
議案第15号	令和5年度鹿嶋臨海都市計画事業鹿嶋市平井東部土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	2,026万8千円を追加(総額2億3,226万8千円)	原案可決
議案第16号	令和5年度鹿嶋市公共料金等集合支払特別会計補正予算(第1号)	3,493万4千円を減額(総額3億3,106万6千円)	原案可決
議案第17号	令和5年度鹿嶋市水道事業会計補正予算(第3号)	資本的收入…7億3,295万円を追加(総額29億2,118万1千円) 資本的支出…8億900万円を追加(総額34億571万900万円)	原案可決
議案第18号	令和5年度鹿嶋市下水道事業会計補正予算(第3号)	収益的收入…1,000万円を追加(総額14億7,310万6千円)	原案可決
議案第19号	令和5年度鹿嶋市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	収益的收入…1,456万円を減額(総額1億2,989万6千円) 収益的支出…15万9千円を追加(総額1億2,697万3千円) 資本的收入…1,500万円を追加(総額1,500万円)	原案可決
議案第20号	鹿嶋市鹿嶋臨海工業地帯の造成に伴い移転築造された共同墓地の管理及び使用に関する条例の一部を改正する条例	平井浜共同墓地及び港ヶ丘共同墓地の譲渡に伴い、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第21号	鹿嶋市資金積立基金条例の一部を改正する条例	各会計年度において生じた決算剰余金に係る基金積立額を予算化し基金積立額の明確化を図るため、条例の一部を改正するもの。	原案可決

議案番号	議案名	概要	結果
議案第22号	鹿嶋市介護保険条例の一部を改正する条例	第9期介護保険事業計画の策定に当たり、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第23号	鹿嶋市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例	国が定める指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の改正に伴い、関係する条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第24号	鹿嶋市水道事業給水条例及び鹿嶋市水道事業における布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	水道法の改正に伴い、関係する条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第25号	鹿嶋市いきいきふれあいプラザの設置及び管理に関する条例を廃止する条例	令和6年3月31日に大野北いきいきふれあいプラザを廃止するため、条例を廃止するもの。	原案可決
議案第26号	鹿嶋市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例	令和6年3月31日に鹿嶋市平井コミュニティセンターを廃止するため、条例を廃止するもの。	原案可決
議案第27号	鹿島地方公平委員会共同設置規約の変更について	令和6年4月1日から鹿島地方公平委員会の執務場所を神栖市役所から銚田市役所に変更することに伴い、規約の変更について議会の議決を求めるもの。	原案可決
議案第28号	鹿嶋市税条例の一部を改正する条例	地方税法の改正に伴い、令和6年1月1日に発生した能登半島地震による災害の被災者に係る個人市民税の特例措置を設けるため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案番号	議案名	概要	結果
議会に提出された陳情 1件			
令和5年陳情第4号	地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望	シルバー人材センター事業の安定的な事業運営が可能となり、経営基盤の強化につながるために必要な補助金等の確保や、センターに対する市からの事業発注の確保についての要望するもの。	採択

討論

■議案第1号 令和6年度鹿嶋市一般会計予算

賛成 舛井明宏 議員

財政健全化を目指す中で事業の縮小や廃止を行い、それにより得た財源を補強したい施策に振り分けることで、伸ばしたいところは伸ばすというメリハリが図られている。ただし、他市と比較すると子育て支援は見劣りするため、財源に余裕が生じた際には子育て世帯全体、または広く市民が安心・安全に過ごすことができる魅力ある独自のサービス等を実行していただきたい。さらなる適切な財政運営を期待して賛成とする。

賛成 立原弘一 議員

2年間様々な批判を受けながら財政再建に取組み、状況を好転させてきたことを認めたい。今後は緊縮一辺倒ではなく、赤字がどこまで許容できるか、知恵をしばってもらいたい。また、鹿嶋市の明るい未来のドアをこじ開けるには何が必要なのか、難しい課題と責任を市長に押しつけるのではなく、ともに考えていく観点から、令和6年度予算に賛成とする。

賛成 加勢誠 議員

新年度予算が緊縮財政とも取れる内容になってしまった理由は、先人たちの政策、それを承認してきた議会であり、責任は重大だと考える。第3子以降の給食費無償化が廃止となるが、子どもたちへの支援は決して「ムリ・ムダ」ではない。市民を苦しめることにつながる内容には反対であり、今一度、調査・研究をしていただきたい。回復の兆し・回復が見られた際には、市民サービス向上のため、早急に着手していただきたい旨を付して賛成とする。

賛成 内野敬仁 議員

令和6年度当初予算は、財政調整基金を取り崩すことなく編成されたものとなっており、事業の「ムリ、ムダ、ムラ」を整理することによって、鹿嶋市にとって必要な事業には積極的に予算措置を行っている。今後は、年間を通して、予算執行状況や補正予算の編成などの検証を細めに行いながら、社会情勢に柔軟に対応していただき、一定程度の財政健全化の道筋が見えた場合には、市民にしっかりと還元していただくよう申し添えて賛成とする。

議事録が完成され次第、鹿嶋市議会ホームページの会議録検索システムで閲覧することができます。



令和6年度予算案が可決しました！

総額426億3,071万8千円



令和6年度会計別予算

一般会計	233億700万円
特別会計	129億7,113万7千円
国民健康保険	66億5,738万1千円
後期高齢者医療	11億2,423万9千円
介護保険	48億6,932万7千円
鹿嶋市平井東部土地区画整理事業	1,624万4千円
墓地	894万6千円
公共料金等集合支払	2億9500万円
公営企業会計	63億5,258万1千円
水道事業	33億8,966万6千円
下水道事業	28億685万4千円
農業集落排水事業	1億5,606万1千円
総合計	426億3,071万8千円

●令和6年度予算の特徴

厳しい財政状況においても、災害等の緊急的な対応に備えておく必要性を踏まえ、当該年度の歳入規模に応じた財政調整基金に頼らない予算編成となっている。また、既存事業のムリ、ムダ、ムラを徹底的に洗い出すとともに、事業の効率化・合理化を徹底し、事業の再構築を行った。

※財政調整基金…自治体における年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金。大規模災害時や経済事情の変動等で財源が不足する場合、緊急時に取り崩しを行う。

●予算審査について

予算決算常任委員会では、令和6年度の予算を3月5日、6日、7日、14日にかけて審査を行いました。6日、7日は総務生活・文教厚生・都市経済の3つの分科会に分かれ、詳細な審査を行うとともに7つの事業を抽出し、事業の妥当性等を調査しました。

詳細は9ページ、
10ページへ！

総務生活分科会

総合戦略推進事業 予算額 3,168万9千円

事業概要

現スタジアム周辺用地測量：現スタジアム周辺において有効な利活用を図っていくため、土地の境界と面積を測量し、公共用地等として利用されている区域の用地測量を実施する。

オンライン関係人口創出：令和3年11月にオンライン上に開設した「KASHIMA Coroful Base」を通して市の魅力を発信し、双方向のコミュニケーションで市政に関する意見・データを集める。

企業誘致補助金：新しい業態（IT関連企業）の企業を誘致し、中心市街地内の空き店舗を活用したサテライトオフィスの新規整備を支援する。

調査結果

現スタジアム周辺エリアと新スタジアム建設地が連携し、市内外の交流や地域活性化が図れる取組みを進めるべき。オンライン関係人口創出事業は、「KASHIMA Coroful Base」内での会話データの収集及び解析結果を施策に反映することが可能であるため、継続して活用すべき。企業誘致補助金は、収益化できるのであれば、積極的に取り組むべき。

災害対策経費 予算額 1,462万3千円

事業概要

災害時の応急対応のほか、災害に強いまちづくりを推進するために、災害対策に関する基盤整備を図る。

調査結果

災害時の備蓄を計画的に行っていることは評価できるが、災害による応急対応時の警戒配備体制については見直しが必要。土のうステーションは、安全で効果的な利用ができることを期待する。費用対効果などを考慮しても財源の確保は妥当。



文教厚生分科会

放課後児童健全育成事業 予算額 2億3,121万7千円

事業概要

市内全小学校において合計35クラブを開設し、待機児童を発生させることなく、利用を必要とするすべての児童の受け入れを行う。放課後児童支援員が見守る中、遊びや学習を通じて集団生活を学ぶ場を提供する。

調査結果

施設の築年数等により各クラブの運営環境に差があるため、環境の改善が必要。また、長期休業中の食事提供など保護者からの要望に対して検討することも必要。なお、利用料金の受益者負担率が国の想定と比べて低いため、適正な水準を図っていくべき。



子ども子育て支援事業 予算額 4,160万円

事業概要

子ども・子育て支援計画に基づき、地域の子育て支援を総合的かつ計画的に実施するとともに、妊娠期から出産・子育てまでを一貫して支援する伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施するこ

とで、安心して出産・子育てができる環境づくりを推進する。こども基本法に基づき、国のこども大綱や県のこども計画を勘案した市こども計画を策定する。

調査結果

子ども子育て支援事業は、子ども子育て計画支援計画の推進のほか、出産・子育て応援給付事業が主たる事業となっているが、他の子育て支援施策については、各担当課において事業を実施している。今後も各事業の推進に努めてほしい。鹿嶋市こども計画は、市民の声を直接聞く機会を設けるなど、ニーズの取りこぼしのないよう努めてほしい。

都市経済分科会

商工業振興事務経費 予算額 2,874万4千円

事業概要

商工業の振興を図るため、商工会とも連携し、市内事業者の経営基盤強化に向けた支援策を充実するとともに、創業スクールを開催するなど、次の担い手づくりを推進するもの。

- (1) 鹿嶋市商工会への補助
- (2) 中心市街地活性化の推進（チャレンジショップ支援事業）
- (3) 鹿嶋まつりの開催（地域商業等の活性化）

調査結果

チャレンジショップ支援事業は、開業後も寄り添って対応してほしい。なお、SNSによる情報発信が苦手な事業者に対しては商工会と連携を図り、アドバイスをしていただきたい。鹿嶋まつりは、目玉となるようなイベントを行うことで誘客効果を狙うべき。

排水路整備事業 予算額 2億2,000万円

事業概要

市が管理する排水路のうち、過去の台風等の災害により損傷を受けた箇所を改修し、排水路の機能強化を図ることを目的とする。



調査結果

災害防止という観点から国・県からの出資についてさらに働きかけていくべき。転落防止等の安全対策も検討していただきたい。

緑化推進事業 予算額 663万7千円

事業概要

沿道や鰐川堤防沿いに植えられた桜の管理や斜面緑地の管理及び沿道花壇と各公共施設等における緑化活動を通して、市民協創によるみどり豊かなまちづくりを行う。中でも、宮中下津線および神宮駅前レンガ坂（令和5年度まで国道124号も実施）の沿道花壇、各公共施設等において、市民ボランティアで花の定植を行うなど、緑化推進・緑地の維持管理を行っている。

調査結果

国道124号線の花壇整備を県へ引き継ぐことは理解できるが、ボランティアを継続したいという団体については継続するよう働きかけていただきたい。雑草等で景観が悪化することがないように、市においても経過観察を積極的に行う。

予 算 決 算 常 任 委 員 会

令和5年度の各会計補正予算を 審査

3月4日に開催した予算決算常任委員会では、補正予算9件について審査しました。

主な質疑と意見

■議案第11号 令和5年度鹿嶋市一般会計補正予算(第9号)

問 国土強靭化事業の補正5160万円は、具体的にどのような事業なのか。

答 国土強靭化計画に位置づけられた事業の一部で、災害時の避難用道路の整備として、スタジアム北側にある「スタジアムはまなす線」の整備を行っている。
現在、排水がなく、冠水してしまう状況であることから、大雨でも通行できるように、国土強靭化事業の補助事業として実施している。

問 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の対象が65歳のみになるとのことだが、内容を伺う。

答 もともと、65歳を対象としており、経過措置として平成26年度から5年間として平成26年度から5年間5歳刻み(70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳)も対象として実施していた。その後も、第2クールとして現在まで実施してきたが、国は今般、経過措置を今年度で終了とし、来年度から対象は65歳のみと決定した。

意見 市の方で接種制度が変更される内容を積極的に周知すべき。

採決の結果、全ての議案について全員賛成で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。

総 務 生 活 委 員 会

共同墓地の管理及び使用に関する条例の一部を改正する条例などを審査

総務生活委員会では、3件の議案を審査しました。

主な質疑

■議案第20号 鹿嶋市鹿島臨海工業地帯の造成に伴い移転築造された共同墓地の管理及び使用に関する条例の一部を改正する条例

問 平井浜共同墓地を平井押合区に、港ヶ丘共同墓地を港ヶ丘区に譲渡するため、条例の一部を改正する。両墓地は、鹿島開発による移転後、速やかに地区に譲渡されるべきものであったが、当時の地方自治法では地区名義で所有権の登記ができなかったため、茨城県を経て鹿島町(当時)が墓地の所有者となっている。

答 墓地管理組合は地縁団体として認可を受けることができない。両区が地縁団体として認可を受けているため、両区に対し墓地を譲渡する。併せて墓地台帳上の管理者を、鹿嶋市から両区の墓地管理組合に変更する。

※認可地縁団体：自治会や町内会など、市町村内の一定の区域に住所を有する者の地縁に基づいて形成された団体。

採決の結果、全ての議案について全員賛成で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。



委員会の活動

*委員会とは、議案をさらに詳細に審査する機関で、鹿嶋市議会には4つの常任委員会があります。委員会での採決の結果は、本会議で報告され、報告後に行われる採決で議会の意思(可決や否決)が決定します。

鹿嶋市介護保険条例の一部を改正する条例やシルバー人材センターから提出された陳情について審査

文教厚生委員会では、4件の議案と1件の陳情を審査しました。

主な質疑と意見

■議案第22号 鹿嶋市介護保険条例の一部を改正する条例

第9期介護保険事業計画（計画期間 令和6年度から令和8年度までの3か年）の策定に伴い、介護保険法施行令で定める基準に従い、第1号被保険者の介護保険料の設定について審査。

問 介護給付費抑制のための対策は。

答 本人の能力を活かせるサービスを提供する等の適正化を図っていく。併せて介護予防を推進することで、健康寿命を延ばしていくための施策を進めていく。

■令和5年陳情第4号 地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望

シルバー人材センター事業の安定的な事業運営が可能となり、経営基盤の強化につながるために必要な補助金等の確保や、センターに対する市からの事業発注の確保についてを要望するもの。

意見

シルバー人材センターは高齢者の雇用の受け皿として重要な役割を担っている。

採決の結果、全ての議案について全員賛成で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。

都市経済委員会

鹿嶋市水道事業に関する条例の一部を改正する条例について審査

都市経済委員会では、1件の議案を審査しました。

主な質疑と意見

■議案第24号 鹿嶋市水道事業給水条例及び鹿嶋市水道事業における布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例

問 今般水道法による権限が厚生労働省から国土交通省及び環境省へ移管される主な理由は。

答 厚生労働省においてはこれまでの新型コロナウイルス感染症への取り組み状況を踏まえ、生活衛生関係の行政機能の強化を目的に移管となった。国土交通省にあっては水道の整備など社会資本整備や災害対応に関して、環境省にあっては水道水の品質に関して、それぞれ専門的な知識・能力を有することから移管が決定

された。

問

国土交通省に移管されたのは水道事業のうち布設及び管理部門のみか。また、事業移管によって本市水道事業への影響及び実務での変更点などはあるのか。

答

水道事業全体が移管されたものである。また、水道事業として制度的、具体的に変わるものではない。

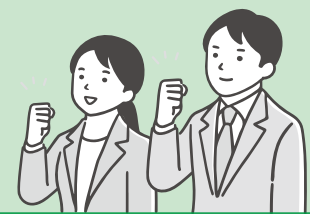
意見

省庁の変更による将来的な水道民営化などの動向には注視されたい。

採決の結果、本案について全員賛成で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。

8人の
議員が
登壇!

ここが知りたい! 一般質問



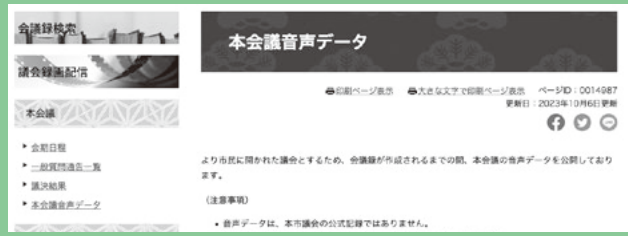
一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問したり、あるいは報告、説明を求めたりするものです。

質問者	質問項目	掲載ページ
中 菌 薫	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度予算の基本方針は ・DXの目的・事業内容は ・AI技術の使用について 	14
内 野 敬 仁	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿嶋市の財政状況について ・令和6年度予算について 	14
舩 井 明 宏	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館機能(電子図書館)の広域化について ・図書館前へのキッチンカー設置について 	15
横 山 揚 久	<ul style="list-style-type: none"> ・防災体制について ・ふるさと納税でのフードロス対策について 	15
立 原 弘 一	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援について ・防災対策について 	16
笹 沼 康 弘	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療制度について ・市の健康課題と取組みは 	16
山 口 哲 秀	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者・障がい者への取組みについて 	17
佐 藤 信 成	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの実務上の問題について ・ヘルプマークについて 	17

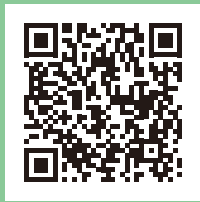
掲載した内容の詳細は、鹿嶋市議会のホームページにある「議会録画配信」をご利用ください。

音声公開や一般質問のYouTubeを配信中です!

本会議の音声公開や一般質問のYouTube配信を行っています。



【本会議の音声公開】
会議録ができるまで一般質問をのぞく本会議の音声データを掲載しています。



【一般質問のYouTube配信】
一般質問の様子をYouTubeで録画配信しています。





なかその 中園 薫 議員

新年度予算の基本方針は

問 中園 一般会計で総額230億円を超える予算となっている。予算編成の基本方針について伺う。

答 市長 令和6年度の予算編成に当たっては、将来にわたって市民に寄り添った行政サービスを提供し続けるため、予算の効率化や合理化を図り、収支均衡の取れた予算を基本方針としている。まずは、市職員の意識改革を図り、本市の厳しい財政状況を自分事として捉えることができるよう努めている。その結果、財政調整基金に頼らない収支均衡の取れた予算案をまとめることができた。今後も市民サービスの停滞を避けつつ、財政の健全化に向けた予算編成に努めていく。

DXの目的・事業内容は

問 中園 鹿嶋市が進めているDXの目的、事業内容について伺う。

答 DX・行革推進室長 多様化する市民ニーズに対して、明らかに行政リソースが不足しており、現行の行政運営ではそのサービスを維持することは困難になるものと予想されている。これに対応するためには、徹底した行財政改革を進めることが必要となるが、DXは行財政改革を実現するための重要な手段の一つである。DXの推進を行うことで、行政サービスの質と効率の向上、コスト削減と資源の有効活用、透明性の向上と市民参加の促進を図り、地域社会の持続的な発展に寄与してまいりたい。

AI技術の使用について

問 中園 AI技術を使用するに当たっての、市長の見解を伺う。

答 市長 AI技術の進歩は現代社会に革命的な変化をもたらし、急速な発展を成し遂げていくことは間違いないと考えている。AIの持つ潜在力を最大限に引き出し活用することで、市民サービスの向上と地域社会の発展につなげていきたい。



うちの たかひと 内野 敬仁 議員

鹿嶋市の財政状況について

問 内野 鹿嶋市の財政状況について確認したい。過去、多くの年度で基金の取崩しを行ってきたと思うが、鹿嶋市の財政調整基金残高の推移及び類似団体との比較を伺う。

答 政策企画部長 財政調整基金の残高は、平成21年度末の39億7738万5000円をピークに徐々に減少し、今年度末の残高は17億7014万5000円となる見込みであり令和4年度における財政調整基金の残高は78団体中68位となっている。鹿嶋市財政計画に掲げる令和8年度末を目標とする28億円に向けて鋭意努力していく。

問 内野 経常収支比率は、行政運営において義務的で経常的にかかってしまう支出が、収入に対してどのくらいの割合を占めているのかを示

したものになる。近年は90%を超える数値になってきているが、その内訳及び比率が高くなっている要因を伺う。

答 政策企画部長 経常収支比率の内訳は、扶助費の割合が高くなっている。要因の一つとして高齢化による影響が考えられる。改善するためには、必要な市民サービスは維持しつつも、既存事業の見直しやDX推進による効率化、合理化を進めるなど、健全な財政運営に向けた取り組みが必要になる。

令和6年度予算について

問 内野 令和6年度予算の編成に当たり、具体的にどのような取組みを行ったのか。

答 市長 事業の効率化、合理化の検討を促すほか、事業を数値化することで、効果が上がっているかを検証している。また、ライフサイクルコストの軽減を図るため、公用車等をリースから購入に変えるなどの見直しを行うことで、本市は平成18年以来、18年ぶりになる財政調整基金を取り崩さない収支均衡の予算案を取りまとめることができた。

図書館機能（電子図書館）の広域化について

問 舛井 電子図書館は24時間利用可能であり、災害等に強く、電子図書は紛失・摩耗もしないなど多くのメリットがあるが、紙媒体よりも約1・5倍程度の購入費用を要する。そこで、近隣市などと協力することで電子図書館機能を広域化すれば全体の購入予算は大幅な増額となり、蔵書数も単独購入比で2倍、3倍のスピードで増やすことができるのではないかと。これは、どこにいても借りることができ、箱物が存在しない電子図書館ならではの取組みで、それぞれの市の市民にとってのサービスの拡充になると考えるがいかがか。

答 教育委員会事務局部長 建物や本の実物を持つことによる制限を受けることなく、限られた予算で蔵書を

数を増やし、充実させ、図書館サービスをを行うには、有効な手法と捉えているが、各自自治体で導入済みのシステムや購入済みのライセンスの取扱

いを含め、様々な調整が必要になる課題はあるものの、利用者にとってメリットが大きい取組みであるため、近隣図書館と情報共有を行いながら、茨城県等に働きかけてまいりたい。

意 舛井 まずは近隣自治体との検討協議会の設置などを含めて、前向きに対応していただきたい。

図書館前へのキッチンカー設置について

問 舛井 中央図書館前の敷地にキッチンカーなどを公募し、借地料を納めていただき、それを図書館運営に充てれば、図書購入費の増、さらに図書カフェに対する市民要望もある程度はカバーできると思うがいかがか。

答 教育委員会事務局部長 図書館の敷地にキッチンカーを出店する取組みは、他自治体での事例があるが、衛生面や騒音等、多くの整理すべき事項が想定される。この点を踏まえ、調査研究してまいりたい。



録画映像
QRコード

まずい あきひろ
舛井 明宏 議員

防災対策について

問 横山 鹿嶋市民に向けた防災の手引きを作成する予定があるか。

答 市民生活部長 防災の手引きの作成は、メリットの大きいものだと認識しているが、変更のたびに全てを作り替える対応が生じるため、冊子の発行は難しいと考えている。ただし、ホームページにおいてハザードマップや防災情報などを一元化し、市民の皆様へ情報をお届けできるように取組みたいと考えている。

ふるさと納税でのフードロス対策について

問 横山 浸水区域以外の地域に対しても降雨に対しての情報収集、避難判断に特化した講習会、学校での授業等、継続的な取組が必要ではないか。

答 市民生活部長 浸水想定区域以外の地域の皆様に対しては、いつ避難すべきかの判断に必要な情報の

入手方法など、自治会等が主催して実施している地区防災訓練、公民館などの防災講座を通して普及啓発に取り組んでいく必要があると考えている。

答 教育委員会事務局部長 市の防災の取組み等について、各学校へ情報を提供し、防災意識を高めるようにしたい。子どもたちが家族と会話をすることで、各家庭の防災意識も高まっていくものと期待している。

問 横山 ふるさと納税の返礼品にSDGsを意識した規格外品を取り扱うことはできないか。

答 経済振興部長 野菜等の規格外品を返礼品として取り扱うことに関しては、現状では整理すべき課題が多いと考えている。しかしながら、フードロス対策やSDGsへの取組みは、市としても重要な施策の一つとして認識しているため、他自治体の取組事例や事業者の意見も踏まえながら、ふるさと納税における規格外品の有効活用について継続して検討したい。



録画映像
QRコード

よこやま やすひさ
横山 揚久 議員



録画映像
ひろいち 立原 議員

子育て支援について

問 立原 国から「こども未来戦略加速化プラン」が提唱されたが、市はどのような事業を考えているのか
伺う。

答 健康福祉部長 「こども未来戦略加速化プラン」は、今後3年間に集中的に取り組む施策となっている。具体的には、令和5年1月からスタートしている妊娠期からの伴走型相談支援と出産・子育て応援給付を組み合わせた総合的支援に加え、児童手当の所得制限撤廃や対象児童年齢の18歳までの引上げ、第3子以降を月額3万円に増額などの抜本的な拡充、さらには保育士や放課後児童クラブの職員の処遇改善や配置基準の見直し、こども誰でも通園制度の創設、ひとり親家庭を対象とした児童扶養手当などの拡充などが挙げら

防災対策について

れている。加速化プランに盛り込まれた施策を着実に実行するため、今後の予算が決定し、詳細が示され次第、市の予算措置等を具体的に進めていく。

問 立原 令和6年能登半島地震が起きてから、2か月が過ぎた。鹿嶋市としてもどのような備えをすべきか改めて考える必要がある。

能登半島地震の教訓に倣って、鹿嶋市の防災マニュアルの再点検を行う必要があると考えるが、市の見解を伺う。

答 市民生活部長 日頃から様々な災害時に備え、鹿嶋市地域防災計画をはじめ、災害が発生した直後からの業務執行体制や対応手順などを定める鹿嶋市業務継続計画(BCCP)など、各種防災計画について適宜確認を行っている。今後についても、

講義形式による座学や実動訓練、シミュレーション型の図上訓練など、継続的な防災研修に取組み、災害時において全職員が適切かつ円滑に対応できるよう、体制構築に努めている。



録画映像
やすひろ 菅沼 議員

後期高齢者医療制度について

問 菅沼 後期高齢者医療制度の成り立ちや目的、経緯など、その仕組みについて伺う。

答 健康福祉部長 社会全体で支え合うことを目的に平成20年度から始まった医療保険制度で、75歳以上の方と一定の障がいがあり申請により認定を受けた65歳以上の方を対象としている。財政運営は全市町村で構成する後期高齢者医療広域連合が主体となり行っており、本制度における医療給付の財源は、国・県・市町村が負担する公費約5割と、現役世代からの支援金約4割、残りの約1割を被保険者からの保険料で賄っている。

問 菅沼 市民がより元気で病気になる
ならないとしたら、保険料や後期高

齢者医療広域連合へ払う負担金などが安くなる、または抑制されるのか。

答 健康福祉部長 後期高齢者医療制度の保険料は県内一律のため、保険料の上昇を抑制するためには、県全体で健康寿命を延ばす取組みが重要である。なお、各市町村の被保険者に係る医療給付費の一部を当該市町村が負担する仕組みであるため、結果として市による公費負担分の抑制にもつながるものと認識している。

市の健康課題と取組みは

問 菅沼 鹿嶋市における健康への取組みについて伺う。

答 健康福祉部長 健康寿命の延伸を図ることを目的に、国民健康保険の加入者に対し特定健康診査及び特定保健指導等を実施している。未受診者対策としては、受診勧奨通知やJA等の団体に対し受診案内チラシを配布するなど、あらゆる機会を通じて受診勧奨を行っている。また、健康づくりや重症化予防、特定健康診査での未受診者対策を目的に、IT機器を活用し、手法を変えての対策も取り入れながら事業の推進に努めている。

高齢者・障がい者への取組みについて

問 山口 耳の聞こえにくい高齢者や難聴者と円滑にコミュニケーションを取るため、市役所の窓口で軟骨伝導イヤホンの導入を検討してはどうか。

答 DX・行革推進室長 来年度、文字起こしのためのシステム基盤の導入を予定している。まずは音声で自動で文字起こす基盤を活用し、精査したいと考えている。結果として、窓口でのコミュニケーションの向上、効率化が見込めないと判断した場合には、軟骨伝導イヤホンなどの活用を含めた窓口の環境改善策について改めて検討していく。

問 山口 投票支援カードは、支援を必要とする方が手伝ってほしい内容をチェックして入場整理券と一緒に

に渡すことでスムーズに投票でき、効果のある取組みだ。導入について市の見解を伺う。

答 選挙管理委員会書記長 導入に当たっては、具体的な導入方法や費用対効果の検討、利用者への周知啓発など様々な側面を考慮する必要があるが、他自治体の状況なども踏まえながら課題を整理し、導入に向けて前向きに検討していきたい。

問 山口 高齢化の進展に伴い、買物が困難な人の増加が見込まれる。買物弱者対策を市内の隅々まで行き届かせるために、行政がリードして移動販売のエリアを拡大する必要がある。市長の買物弱者支援への見解を伺う。

答 市長 移動販売は買物弱者への対応策として重要な資源の一つであると認識している。移動販売を含め様々な買物の手法を組み合わせることで、地域の特性に合わせた支援仕組みづくりを推進し、買物に対する負担軽減につなげていきたい。

【こんな質問もありました】
・救急救命体制の強化推進について
・災害時の安全確認と支援について



録画映像
山口 哲秀 議員

マイナンバーカードの実務上の問題について

問 佐藤 保険証が廃止された場合、マイナンバーカードそのものがないと保険適用がされず、10割負担となる。保険証と違い、コピー等での急的な対応ができなくなる。学校での不慮の事故や部活動などの合宿等では、自宅から遠方で病気やけがを負うことも考えられる。市の対応を伺う。

答 教育委員会事務局長 現在は病気やけがにより受診が必要となった際に保護者が現地に来られない場合は、旅行費用の中から診療費を一時的に替えて、後日保護者から相当額を徴収することとしている。今後現行の保険証が使えなくなり、マイナンバーカードのみとなった場合でも、同様の取り扱いとなると考えて

いるが、学校と協議し、保護者の意見を伺いながら適宜対応していく。

ヘルプマークについて

問 佐藤 鹿嶋市でヘルプマークを受け取るには名前と症状を書く必要があるが、自分の病状を知られたくない人もいる。鹿嶋市は何のために書かせているのか伺う。

答 健康福祉部長 名前の記載依頼は、ヘルプマークの購入回数や重複配付を防止することを目的として行っていた。今回の指摘を受け、ヘルプマークは、援助や配慮を必要としていることを周囲の方に知らせることで援助を受けやすくするように作成したマークであること、また、援助を必要とする方々に広く配布されるよう柔軟な運用を行うこと、そして、援助をする側も含め市民にヘルプマークについて知っていただくことが重要であると判断した。今後は、窓口での申し出によって配布すること、生活福祉課窓口のみではなく保健センターでも配布することとし、ホームページ等も活用し啓発にも努めていく。



録画映像
佐藤 信成 議員

—鹿嶋っ子の夢、
応援しています—

きかせて！
あなたの夢

喜んでもらえる服を作るために！



私の将来の夢は
ファッションデザイナー
になることです。

もともと洋服が好き
だったということもあり
ますが、夢に思っ
たきっかけは自分が想像
した服を描いていると
とてもわくわくするか
らです。

今は夢を実現する
ために、自分が着る服
の組み合わせに気をつ
けるようにしています。
大人っぽい服装が好み
なので、姉の服装を見
たり、一緒に買い物をし
たときに姉に服を選ん
でもらうことは、とて
も参考になります。

もしも夢がかなつた
ら、子供から大人まで
沢山のの人に喜んでもら
えるような、いろいろ
な服を作りたいです。

鹿嶋市には洋服屋さ
んや雑貨屋さんがあ
いと思うので、もっとお
店が増えれば、友達と
一緒に遊びに行けるよ
うにもなりますし、買
える服も増えるので嬉
しいです。

学校のクラブ活動ではスク
ラッチゲームをプログラミ
ングするなど、物を作るこ
とに興味がある優花さん。
夢がかなうことを願って
います！頑張ってください
(内野委員、舛井委員)

議 会 T O P I C S

市長へ意見書を 提出しました！

令和6年1月27日に行った議会報告会では、市民の皆様方との意見交換会を行い、いただいたご意見につきましては、市長に意見書として提出させていただきました。

※議会報告会・意見交換会の様子は4～5ページに掲載しています。ぜひチェックしてください



田口市長(左)に意見書を手渡す内田議長(右)

- ◆ 広報広聴委員会
- 委員長 内野 敬 宏
 - 副委員長 舛井 明 子
 - 委員 小池 みよ 子
 - 委員 横山 揚 久
 - 委員 中 蘭
 - 委員 樋口 裕 樹
 - 委員 齋藤 章
 - 委員 加勢 誠

編集後記 樋口 龍章

とびら116号の特集は、令和6年度の予算編成、そして、鹿島学園芸術コースの皆さんへの取材が中心の構成となっております。生徒の皆さんは、考えや行動が斬新、ストレートで大変勉強になりました。また、新しい広報広聴委員会となり約1年が過ぎましたが、これからも市民の皆様からの期待に応えられるよう委員一同、努力していきますので、よろしくお願いたします。

次回定例会は **6月3日(月)** 開会予定です

6/3 (月)	本会議：開会
6 (木)・7 (金) ・10 (月)	本会議：一般質問 ※10日は予備日
13 (木)	本会議：質疑・委員会付託 予算決算常任委員会
17 (月)	常任委員会
20 (木)	本会議：委員長報告・討論・採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。
※会議はいずれも10：00からです。
※一般質問の様子を、FMかしま(76.7MHz)とYouTube(インターネット)で中継します。
※<https://www.city.kashima.ibaraki.jp/site/19gikai/3297.html>